

お茶の水女子大学
シミュレーション科学教育研究センター

第二回国際シンポジウム

Center for Simulation Sciences, Ochanomizu University
The 2nd International Symposium

シミュレーションは理論・実験に続く第三の科学的手法として、急速な普及をとげてきました。
シミュレーションと人間を結ぶ重要な手段に「可視化」があります。
「百聞は一見にしかず」とも言われていますように、人間は脳で理解する情報の大半を目から受け取っています。
本シンポジウムではシミュレーションにも資するコンピュータ可視化技術の最新動向を、
日本・中国を代表する世界的な研究者によって紹介します。皆様のご来場を心からお待ちしております。

日程： 2013年 1月 16日(水) 13:00 ~ 18:00

場所： お茶の水女子大学 理学部3号館2階会議室

* 入場無料 * 事前登録不要
* 途中入退室OK
* 講演は英語?で行います

13:00 開会のことば

伊藤貴之(シミュレーション科学教育研究センター長, 教授)

13:10-14:00 高橋成雄(東京大学, 准教授)

“Constrained Optimization for Aesthetic Design of Customized Maps”

14:00-14:50 小山田耕二(京都大学, 教授)

“Multivariate visualization for visual analytics environment”

14:50-15:40 Dr. Shixia Liu (Microsoft Research Asia, China)

“Interactive, Topic-Based, Visual Text Analytics”

15:40-16:00 休憩

16:00-16:50 Prof. Xiaoru Yuan (Peking University, China)

“Visualization with Collaborative Input”

16:50-17:40 藤代一成(慶応義塾大学, 教授)

“Managing Scalable Visualization Lifecycle”

17:40 閉会のことば

後援： 文部科学省グローバル人材育成推進事業

シミュレーション科学教育研究センター

simulation-center@itolab.is.ocha.ac.jp
http://www.cf.ocha.ac.jp/simulation/

